

# 大好き田原

## ～2022年田原大とんど祭りお礼～

田原地区教育推進協議会  
会長 岡村 秀雄

梅香の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は、田原地区教育推進協議会の活動にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて令和3年は新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、長期間にわたり緊急事態宣言が発出されるなど様々な活動が中止、自粛、延期されるなど感染拡大防止に取り組んだ1年になりました。

今年の田原大とんど祭り 2022 に於いてもコロナウイルスの変異株、オミクロン株が感染拡大し感染予防の観点から、例年田原小学校運動場で行なっていた「とんど」を、昨年引き続き場所を変えて実施しました。今年度は、上田原地区の山本さんの田畑をお借りして、参加スタッフを地区協役員、各団体の代表の方に限定し、細心の感染対策を行い神事のみを実施する事と致しました。当日は、限られたスタッフのみで、素晴らしい晴天の中、竹を組み建て、藁を敷き詰め、子どもたちが練習した書初めを飾り、地区協代表からの開会挨拶、田原小学校上井校長の挨拶の後、上田原、下田原の子ども会会長の点火の元、今年の皆様さまの五穀豊穡、ご健康、ご多幸、コロナウイルス感染拡大収束を願い、しめ縄をお焚き上げ致しました。

本来なら地域の子供達、地域の方々にお集まり頂きみんなでとんどを創り上げる、そして**集う事**から地域の繋がりを構築し、**集う事**から地域のコミュニティ創りが醸成されていきます。

次の機会には皆さまと、和気藹々と「とんど」を創りあげ、そして田原地域に残る伝統行事を次世代に繋いで行きたいと思っています。

最後になりましたが、まだまだコロナ禍の中で活動の制限等がありますが、各団体の皆さまにおかれましては、みんなで知恵を出しあい今出来る事を行なって頂けたらと思います。

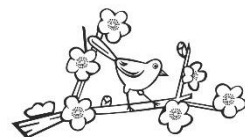
今後とも田原地区教育推進協議会の活動にご理解をお願い致します。

末筆ではございますが皆様のご多幸と田原地区の益々の発展をお祈り致しております。

## 「田原の里」にのこる伝統行事の継承

### ～2022年田原大とんど祭りを終えて～

田原小学校 校長 上井 大介



寒冷の候、地域皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本校教育活動推進にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。



さて、「2022年田原大とんど祭」は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、規模を縮小し地域の田畑での実施となりました。この状況の中では仕方ない判断とは思いつつ、地域の子供たちや地域の皆様が和気あいあいと繋がる場が2年続けてこのような形になったことについて、誠に残念な限りです。

殊に、子どもたちの心情や育み、人格形成に視点をあてますと、各々が子ども時代に生活し、過ごし育った街での思い出は、成長過程のなかで大きく反映されるものと考えております。子どもの頃に家族はもとより、周囲や地域の大人に楽しませてもらった経験や思い出は、きっと子どもたち各々の心の中に生き続けることでしょうし、子どもたちがやがて子育て世代になった折には、次の世代にも引き継いでくれるものと思います。

田原の里には、地域の皆様のご尽力によって、豊かな自然や文化とともに、大とんどのような昔ながらの伝統行事も今もなお継承されています。子どもたちにとっての“ふるさと”田原にいつまでも伝統行事が受け継

がれ、そんな豊かな環境で子どもたちがすくすくと成長することを願ってやみません。

併せて、来年こそ!!盛大に開催されることを切に願っております。

引き続き、本校教育活動の推進へのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



## 「1年を振り返って」 ～コロナ禍を乗り越えて～



田原中学校 校長 鉄 寿広

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は本校教育活動にご理解、ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

さて、本校におきましても、昨年同様新型コロナウイルス感染予防対策に取り組むとともに、感染者数の増減に一喜一憂する日が続きましたが、そんな中でも感染予防を徹底しつつ子どもたちの教育活動を進めてまいりました。6月の修学旅行を7月に縮小して実施し、9月の文化学習発表会や体育大会も何とか実施することができました。子どもたちはそれぞれの行事に真剣に取り組み、よい思い出とともに一人ひとり着実に成長したと確信しております。また、自粛していた音楽の歌唱指導などのいわゆる感染リスクが高いと言われていた授業内容やクラブ活動も段階的に自粛を緩和しほぼコロナ禍以前の学校生活に戻ってまいりました。これも保護者の皆さまをはじめ地域の方々のご理解とご協力があったことだと重ねて感謝申し上げます。

しかしながら、新しい変異株であるオミクロン株による急激な感染拡大があり、学校としましてもその対応に追われました。しかし、以前のデルタ株の頃よりも、急激な増加に対する対応に戸惑いはありましたが、落ち着いて対応ができたと感じています。この先もそのようなことが起こるかもしれませんが、少しずつ新型コロナウイルス感染症もコントロールできるものと信じております。地域をはじめ家庭、学校が一致団結してコロナ禍を乗り越え、安心して安全な田原地区を創り上げていきましょう。